

第12回 濃尾医療連携セミナー 医療関係者向

日時: 4月20日(土) 16:00~
 場所: グランヴェール岐山
 テーマ: 『地域医療連携と地域包括ケアシステム』
 講師: 尾道市医師会 片山医院 院長 片山 壽先生

4月の
お知らせ



かかりつけ医院のご紹介

羽島市 竹鼻町の あまきクリニック



心療内科 神経科
内科
 休診日 水曜日、祝日
 〒501-6244
 岐阜県羽島市竹鼻町丸の内8-60-2
 ☎ 058-394-1278
 FAX 058-394-1277

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:30~12:00	○	○	—	○	○	○	○
午後3:00~ 6:00	○	○	—	○	○	—	—

—:休診

院長: 天木 雄吉

①寝付きが悪い。途中で目が覚める。②動悸がして息苦しい。検査を受けても異常がない。③人前で緊張する。④歯医者さんや美容院に行けない。電車に乗れない。⑤心配になって何回も確認してしまう。こういった悩みに対してお役に立てればと診療に取り組んでいます。

羽島市 舟橋町の 羽島眼科クリニック



眼科
 休診日 日曜日、祝日
 〒501-6302
 岐阜県羽島市舟橋町234
 ☎ 058-391-7888
 FAX 058-391-7889

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~12:00	○	○	○	○	○	●	—
午後3:30~ 7:00	○	○	○	—	○	—	—

*受付は終了時間15分前まで

●は午前8:30~12:30 —:休診

院長: 長井 きよ子

患者さまの立場になって対話を大切にしながら、安心して来院していただける医院をめざしております。火・土曜日は視能訓練士による斜視・弱視外来を実施しております。(要予約)

患者さまと
病院をつなぐ
かけはし
No.162
MATSUNAMI

まつなみ

2013
4

発行 社会医療法人西厚生会 松波総合病院

まつなみ看護部紹介

患者さま一人ひとりの『笑♥顔』のために。

■すべての患者さまに公平で思いやりのある看護を。
 私たち看護師の役割は、医師の診療補助や手術のサポート、日常生活の援助、患者さまとご家族の精神的ケアまで、多岐にわたっています。その中で大切にしていることは、患者さま一人ひとりのかけがえない生命と人間性を尊重し、皆さまが幸福であるような看護を効率的・継続的に提供すること。そして、常に患者さまの立場にたち、思いやりの心と笑顔で患者さまと接すること。私たち看護師も、日々、患者さまやご家族の笑顔に支えられています。

■看護師はチーム医療のコーディネーター。
 当院では、質の高い医療を提供するために、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士など、多種多様な医療スタッフがそれぞれの専門性を活かしながら、チーム全体で患者さまをサポートしています。特に24時間を通して患者さまの一番近いところにいる看護師には、患者さまの思いや健康状態を、医師や他の医療スタッフに情報



として発信し、より良い治療につなげていく役割を担っています。

■確かな知識と技術、豊かな人間性をあわせもつ看護師をめざして。

私たち看護師にとって最も大切なことは、患者さまに安心と満足を感じていただける看護を提供し、一日も早い回復を実現すること。そのためには、知識と技術に裏づけされた質の高い医療・看護の実践が求められます。看護部では院内の様々な部門と連携し、研修会や勉強会を定期的に開催して、看護師一人ひとりのスキルアップをめざしています。また、より高度な看護技術と知識を持つ専門看護師や認定看護師の育成にも力を入れています。

スタッフの声



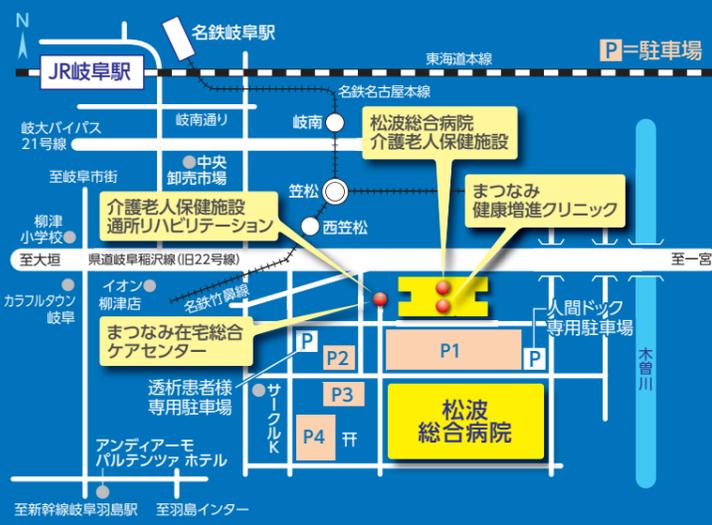
7F 西病棟 大野 晃子
 患者さまに気づかされ、成長させていただく毎日

平成24年4月に入社し、看護師となって1年が過ぎようとしています。これまでは日々の業務についていくことに精一杯で、毎日不安と焦りがありました。私は看護師として、よりよい看護を提供できているのかと、悩むことも多くありました。そんなある日、患者さまから“いつもあなたの笑顔を見ると、とても元気が出るの。今日もあなたが私の担当でうれしいわ。”という言葉を受けました。私は何かをすることが看護と聞いていました。しかし、私自身が明るく元気な声で語りかけ、笑顔でいることが患者さまの支えになる。それが患者さまにとってよりよい入院生活の一部となり、よりよい看護の提供につながると気づかされました。まだまだ業務に慣れず、技術の提供は少ないですが、新人として明るく元気に笑顔で患者さまに接していきたいと思っています。



7F 西病棟 梅津 里咲
 看護はこころ

看護師となり、相手を想う気持ちの大切さを学びました。相手を思い、心を込めて接することで、患者さまとの距離は近くなり、看護は深まっていきます。辛いことや苦しいこともあるけれど、それ以上に楽しいことや嬉しいことがあります。自分自身が患者さまに救われることも多くあります。誰よりも長く患者さまと同じ時間を過ごすことができ、誰よりも患者さまとの距離が近い看護師として働くことができ、幸せに思います。これからもたくさんの時間を患者さまと共有し、“心”ある看護を行っていきたくです。そして、いつまでも患者さまの1番近い存在でいたいと思っています。



遠方よりお越しの方

- 新幹線岐阜羽島駅 → 西笠松駅 → 松波総合病院
 名鉄電車竹鼻線25分 / 徒歩10分 / タクシー20分
- 名鉄岐阜駅 → 西笠松駅 → 松波総合病院
 名鉄電車羽島行10分 / 徒歩10分 / タクシー15分
- 名鉄名古屋駅 → 笠松駅 → 松波総合病院
 名鉄電車急行25分 / 徒歩15分 / タクシー5分

お気軽にお問い合わせください。
 ☎ 058-388-0111
 http://www.matsunami-hsp.or.jp/

当院は、病院内・敷地内全面禁煙です。皆様方のご理解とご協力をお願いします。

社会医療法人西厚生会 松波総合病院 〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

看護部の フロア紹介

私たちのモットーは、患者さまに元気と笑顔が戻るよう、心の通った温かい看護を提供すること。

看護の成果が患者さまの変化として目に見えてくると、仕事の疲れも吹き飛びます。



1F 救急外来／紹介外来／産婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／泌尿器科／形成外科

外来・救急外来紹介

当院の外来は、クリニックと総合病院に分かれて診療を行っています。中でも総合病院の紹介外来では医療機関からの紹介患者さまの診察を行っています。救急外来では、来院可能な患者さまから、入院治療や手術が必要な患者さま、時には初期救急や心肺機能停止を含む重症患者さまを、24時間体制で受け入れています。

※紹介状をお持ちでない一般患者さまは、一部診療科を除き基本的にまつまみ健康増進クリニックでの診療となります。

2F ICU／手術室／放射線室／検査室／血液浄化センターなど

ICU紹介

ICUでは生命の危機的状況にある超急性期患者さまを、医師・看護師が全力で救命にあたっていますので、緊急の入室で忙しく大変なこともあります。その中で、患者さまやご家族の心情を察し、どれだけの事ができるかを追求するのも大切な看護。スタッフと共に勉強会を開催するなど、常に医療・看護の質の向上に努めています。

3F 回復期リハビリテーション
リハビリテーション病棟

4F 産科／婦人科／小児科／内科

4F病棟紹介

産婦人科・小児科を中心とした女性病棟で、急性期看護を実践。内科、外科を含む混合病棟で、若年層から老年まで対象が幅広いため、患者さまとしっかり向き合うこと、そして女性病棟特有の細やかな心配りが求められます。スタッフみんなの笑顔で丁寧な対応を心がけ、患者さまに心身ともに満足いただける看護ケアをめざしています。



5F 東:内分泌内科／消化器内科
西:脳卒中部門

5F西病棟紹介

脳梗塞・脳出血の急性期及び回復期の患者さまが70%と多く、入院早期から医師、認定看護師、リハビリスタッフ、歯科衛生士の協力のもとに日常生活の援助に力を入れ、最終的には社会復帰・家庭復帰をめざしています。患者さまやご家族の不安を少しでも取り除けるよう、インフォームドコンセントを大切にされた看護に努めています。

6F 東:形成外科／皮膚科／泌尿器科／眼科／耳鼻咽喉科／外科
西:外傷部門／整形外科

6F西病棟紹介

外傷センター・整形外科の病棟で、入院から退院までの平均在院日数は短く、その期間に手術もあるなど、慌ただしい日もありますが、スタッフ同士で助け合っています。病棟内は明るく、スタッフ同士のコミュニケーションも円滑。どれだけ忙しく大変でも、患者さまが笑顔で帰られるのを見ると、元気とやる気もらえます。



7F 東:消化器内科／呼吸器内科
西:心筋梗塞部門

7F西病棟紹介

循環器内科(心筋梗塞センター)の病棟で、主に急性心筋梗塞、狭心症、心不全、大動脈解離の患者さまの看護をしています。心臓カテーテル検査を年間約900例以上実施し、検査時の看護から検査後の退院指導まで、継続看護を実践。心疾患集中治療室(CCU)を併設し、一刻の猶予も許されない重症患者さまの全身管理・看護も行っています。

8F 消化器外科／呼吸器外科
心臓血管外科／特別室

8F病棟紹介

主に消化器外科手術治療を目的とした急性期病棟です。患者さまが心身ともに最善の状態です。術後は専門知識・技術を活かし、異常の早期発見、合併症予防、苦痛緩和と早期離床。そして退院指導とめぐるしい日々ですが、元気で退院される患者さまの笑顔が明日への原動力です。

7F東病棟のお仕事をご紹介します



宮田紗江香さん

7F東病棟には、消化器内科と呼吸器内科の患者さまが入院していらっしゃいます。小さなミスでも命にかかわるため、毎日緊張感をもって仕事にあたっていますが、患者さまから「ありがとう」の言葉を聞けることが仕事への励みになっています。

